

令和6年度 日南市立大堂津小学校 自己評価書

学校経営ビジョン：自ら考え、心豊かで、たくましい大堂津っ子の育成 「ひとみかがやく心優しい大堂津っ子」

重点目標	評価項目	平均					考察及び改善策	学校運営協議会委員の意見
		児童	保護者	教師	平均	総合		
確かな学力の定着と向上	① 学校は、ICT等を活用しながら分かりやすい授業に努め、児童の学力向上に取り組んでいる。	3.7	3.5	3.2	3.6	3.5	本項目の総合判定は4点満点中3.5点という結果であった。 ①の項目においては、児童の評価が3.7点と高いことからもタブレットを活用した授業が浸透しており、特に2学期よりAIドリルが導入されたことで、主体的に学習に取り組む児童が増加し自信につながったと思われる。 ②の項目においては、平均が3.4点ということから、児童も教師も協働的な学びを重視した指導に対して一定の手応えを実感していると思われる。今後は学力テスト等の結果にも拘りながら、研修の充実を図りながら授業力の一層の向上に取り組んでいきたい。	AIの進化をはじめ、子どもたちが生きていく未来は先行き不透明な時代になりそうである。授業にタブレットを活用したり、話し合い活動を取り入れたりしている取組を今後も進化継続し、子どもたちに未来を生き抜く力を育んでいってほしい。
	② 学校は、個別指導や話し合い活動等を取り入れ、児童一人一人を大切にした授業に取り組んでいる。	3.4	3.6	3.3	3.4			
心の教育の充実	③ 学校は、命を大切にする教育や人権教育、異学年交流を通して、思いやりの心の育成に努めている。	3.5	3.5	3.3	3.5	3.5	本項目の総合判定は4点満点中3.5点という結果であった。 ③の項目については、平均が3.5点と言うことから本校の特色である縦割り清掃等の異学年交流を通して思いやりの心が育っている成果だと思われる。今年度も、高学年を中心に全校児童で遊び姿がよく見られ、豊かな心を育む貴重な時間となっている。	様々な活動の中で、小規模校の特性を生かした縦つながりが見られ、思いやりの心の育成につながっているようである。あいさつもよくできているので、今後は「はいっ」の返事がいつでもできるような子どもたちを育てていってほしい。 また、いじめも見られていないようなので、今後も早め早めの対応に心がけていただき今の状態を継続していってほしい。
	④ 学校は、「あいさつ・言葉遣い・片付け」等の基本的な生活習慣の定着に努めている。	3.4	3.6	3.5	3.5		④の項目については、保護者の評価が3.6点と高い評価になっていることからも、学校だけではなく家庭における児童の基本的な生活習慣の定着にも向上が見られていると思われる。	
	⑤ 学校は、教育相談や家庭との連携を行ながら、いじめや悩み等の早期発見、早期対応に努めている。	3.7	3.5	3.8	3.6		⑤の項目については、保護者の評価が若干低めになっていることから、学級懇談や個人面談等、担任と保護者が直接話ができる機会を増やし、学校の取組に対して理解を得られるようにしていきたい。	
体力の向上及び健康・安全、食育の充実	⑥ 学校は、体育の授業や「体力向上タイム」「体育に関する行事」等を通して、体力向上に努めている。	3.7	3.4	3.0	3.5	3.6	本項目の総合判定は4点満点中3.6点という結果であった。 ⑥の項目については、教師の評価が3.0点と低いことからも昼休みの過ごし方や体育の時間の準備運動等を工夫しながら児童の体力向上を推進し、体力テストの目標値達成につなげていきたい。	子どもたちの体力低下が懸念される。日常的に外遊びで体を動かす機会を増やしたり、食生活を見直したりするなど、学校と家庭が連携を図りながら取組を工夫してほしい。 防災意識の向上を図るための取組はよくやっている。地域でも、避難施設の整備をはじめとして市と連携しながら防災に取り組んでいく予定である。今後も、地域と学校が協力しながら地域住民の防災意識の向上が図れることを願っている。
	⑦ 学校は、健康指導や食育指導を通して、健康的な生活習慣の定着に努めている。	3.4	3.6	3.2	3.5		⑦の項目については、職員の評価が若干低い。不規則な生活を送っている児童や肥満傾向の児童が見られているため、養護教諭と連携を図りながら、保健・家庭科の授業への養護教諭の参加や家庭への啓発活動を行っていきたい。	
	⑧ 学校は、避難訓練や防災参観日等を通して、防災意識の向上及び危機回避能力の育成に努めている。	3.9	3.8	4.0	3.8		⑧の項目については、総じて評価者の評価が高いことからも学校及び家庭の防災意識の向上がうかがえる。今後も避難訓練をはじめとした各種取組を充実させながらより一層防災意識の向上を図っていきたい。	
地域や家庭とともにあらわす学校運営の充実	⑨ 学校は、地域人材を活用した活動やPTAと連携した活動に取り組みながら、「地域とともにあらわす学校づくり」に努めている。	3.7	3.7	3.7	3.7	3.6	本項目の総合判定は4点満点中3.6点という結果であった。 ⑨の項目については、評価者の評価が総じて高い。今年度は、「よのなか先生」を活用した授業や、PTA主体で計画実施された納涼祭等、地域との交流が盛んに行われたことが高評価につながっていると思われる。	「納涼祭」や「門松づくり」など、学校・地域・家庭が交流する機会が計画されており子どもたちの様子を垣間見ることができ有意義であった。その中で、子どもたちからも充実感をうかがえるような反応が見られ活動の意義深さを感じた。 また、公式LINEの整備や学校通信、マスコミの活用など様々な形で情報発信に取り組んでおり、是非今後も継続して取り組んでいただき、大堂津小のすばらしさをアピールしていってほしい。
	⑩ 学校は、HP・安心メールや学校便り・学級通信等を活用しながら、情報発信に努めている。	3.1	3.7	3.8	3.4		⑩の項目については、今年度より安心安全メールと並行してLINEを使った情報発信を行っている。保護者の反応にも手応えを感じており、時期を一本化を図っていきたい。また、日南市の広報課へ情報提供を行う等、メディアを活用した情報発信にも引き続き積極的に取り組んでいきたい。	